

かけはし

沖代小学校だより 第6号

平成27年11月 発行

文責：栗田 英代

<http://syou.oita-ed.jp/nakatu/okidai>

沖小まつり ありがとうございます

今年も、沖小まつりをPTAの皆様、地域の皆様のご協力で、11月14日に開催することができました。あいにくの雨模様でしたが、PTA執行部のみなさんの細やかな準備のおかげで、混乱なく大盛会のうちに終わることができました。

多目的ホールでのオルゴールさんによる読み聞かせをスタートに、体育館では、中津中学校吹奏楽部、琉球國祭り太鼓、



スマイルキッズハーモニー、空手、バトン、マジックショーなどの演奏や演舞が行われました。ランチルーム、多目的ホールでは、PTA各学年部の食べ物やゲーム、育成会のカレー、民生委員さんのジュース、OB会のヨーヨー釣り、父親部の焼きそば、事務局の豚汁、先生たちのプラとんぼ、5年生の餅米販売、といろいろな種類のお店が出ました。

お世話をしてくださった方々、準備等、たいへんだったことと思います。苦楽（!(^^)!)を共にすることによって、新しいつながりが生まれたり、今まで以上に親睦が深まったりしたのではないのでしょうか。

当日は、買ったものをおいしそうに頬張る子どもたちの笑顔でいっぱいになりました。みなさん、ありがとうございました。おつかれさまでした。



「親」は「木の上に立って見る」

～幼稚園児の登園風景から～

4月、歩くのもおぼつかないように、お母さんやお父さんと手をつないで登園していた子どもたち。運動会を終えすっかり逞しくなり、保護者の方の送りが、幼稚園の門まで、学校の門まで、横断歩道まで、コインランドリーまで・・・と短くなり一人で歩かせる距離が長くなっている様子に出会います。子どもは振り返らずにどんどん歩いて行くのですが、保護者の方は心配そうにいつまでも見送っておられます。ここが我慢の親心(◡_◡)

いつまでも世話をやいては自立できない。でも、「泣かずにちゃんと行けるかしら」「こけないかしら」「友だちにいじめられないかしら」と、心配もつきません。親たるもの、その字の形の通り、ハラハラしながら木の上に立って見守るものなのでしょう。

子どもたちの前途に、困難はあるに違いありませんが、それを自力で乗り越えていくがんばりを、広い視野でそっと見守りたいものです。小さな山を乗り越えるたびに、自信とやる気を手にし、子どもたちはまたひとつ賢く逞しくなっていくことと思います。

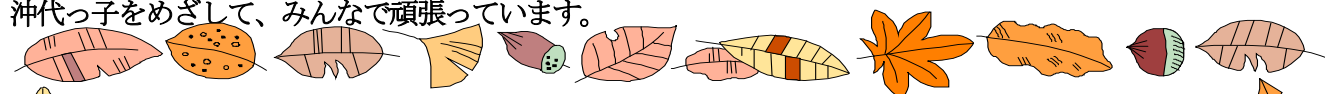




友だちとなかよく遊ぼう

朝、晩めっきり寒くなり、日が落ちるのも早くなりました。

けれども、学校では、昼休みなどに、秋晴れの空の下、運動場に出て元気に遊ぶ子どもたちがたくさんいます。休み時間に身体を動かすことが体力作りに大いに役立ちます。また、友だちとなかよく遊ぶことは、学校生活の一番の基本になります。学習の中でも、友だちと教え合うことはお互いの力をつける何よりの方法です。「大丈夫？」など友だちに優しく声をかけ合ったり、協力して掃除に取り組んだりする沖代っ子をめざして、みんなで頑張っています。



気をつけて！ 夕暮れの自転車運転 暗いときの帰り道

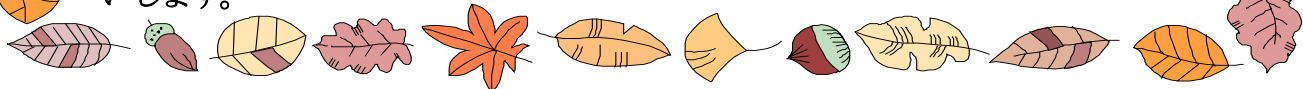
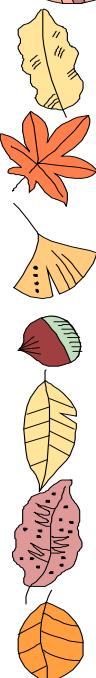
ご家庭の協力のおかげで**ヘルメットを着用して**自転車に乗っている子が増えてきました。

最近、日暮れが早くなりましたので、夕方、自転車に乗るときは必ずライトをつけるように気をつけてあげてください。

また、遊びに行った帰り道も十分に気をつけて、**5時まで**

は家に帰りつくようにご家庭でご指導ください。

遊びに来た子にも声かけをお願いします。学校でも、機会あるごとに指導を続けていきます。安全に過ごせるようにご協力をお願いします。



寒稽古に取り組みます

11月30日(月)から12月10日(木)まで「体力づくり」として、中休みの前に特設の時間を15分間設けて全校で運動場を走って「持久力をつける」取り組みをします。寒い中、どの子も自分のめあてを決めて頑張って走ります。

また、12月11日(金)には、持久走大会を行います。中学年は9時から、低学年は10時10分頃から、高学年は11時10分頃から走る予定です。低学年は1000m、中学年は1500m、高学年は2000m頑張って走ります。たくさんのご声援をお願いします。